



公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

# 岡放技ニュース

Okayama Association of Radiological Technologists Since November 21th, 1951 URL: <http://www.oart.jp>

発行責任者 大野 誠一郎 編集者 編集委員会

2021. 2 No. 289

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

TEL 086-235-1313

FAX 086-235-1515

MAIL: [oart@oart.jp](mailto:oart@oart.jp)

## < 会 告 >

- 研修会名 : 第136回 岡放技セミナー  
岡山県生活習慣病健診等管理指導協議会  
令和2年度 第3回肺がん部会研修会(肺がん精密健診機関研修会)
- 主 催 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会
- 日 時 : 2021年2月28日(日) 9:00～ 接続可能
- 開催方法 : **Webにて開催**  
(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会  
ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください )
- 申込期間 : 2021年2月5日(金)～2月24日(水)
- 参加費 : 会員・学生は無料 非会員 2,000円
- 後 援 : 岡山県(予定)
- \* 岡放技セミナー研修会には  
「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます。

### — プログラム —

9:30～9:35 【会長挨拶】

9:35～10:35 【話題提供】

『未定』

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構  
倉敷中央病院 熊代 正行 先生

### 肺がん部会研修会

10:40～11:45 【教育講演】

『肺癌の主な組織分類の捉え方(特に浸潤性腺癌について)』

岡山大学病院 病理診断科

助教 都地 友紘 先生

## 報告

## 第134回岡放技セミナー開催報告

学術委員 池長弘幸（川崎医科大学附属病院）

第134回岡放技セミナーは12月6日(日)にwebセミナーにて9時30分より開催された。まずは【教育講演】肺がん部会研修会として『がん幹細胞の研究から見るがんとがん研究への視点』と題して岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科教授 妹尾 昌治 先生が講演された。がんの多くは治療を行うが、完全に腫瘍細胞を排除することは難しく多くの場合、治療抵抗性細胞の出現により再発をしてしまう。この再発・転移の原因として、がん幹細胞が抗がん剤や放射線への抵抗性を有しているため、将来的には癌幹細胞を標的とした治療法の研究に期待が持たれているとの解説であった。今後のがん研究の更なる進展とがん治療の発展に期待が持てる内容であった。

次いで【話題提供】として『医療法ならびに電離則の一部改正への取り組み』のテーマで以下の講師2名により所属施設の取り組みについて講演が行われた。

①「岡山中央病院での被ばく管理の取り組み」岡山中央病院 診療技術部 診療放射線科 藤原佑太 先生より、2020年4月1日から医療法施行規則の一部改訂による被ばく線量の高い検査について線量管理・記録が求められている。先生の所属施設で対象となっているCT検査・IVR検査・RI検査について各モダリティでの診断参考レベルに準拠した管理および線量管理ソフトまたはエクセルを使っでの記録等施設の実情に合わせた取り組みが発表された。

②「電離放射線障害防止規則の改正における当院の取組」岡山大学病院 医療技術部 放射線部門 大塚裕太 先生からは、2021年4月1日から施行される電離放射線障害防止規則の改正への対応について個人被ばく線量の記録および水晶体被ばくの防護等について所属施設の対応について対象職員への周知徹底の必要性および具体的な対応策を交えての発表がされた。2名の講師の先生のご施設での具体的な取り組みの内容は、聴講された皆さんのご施設での今後の対応へ一助となると思われた。

今回のセミナー開催も前回に引き続きWeb開催とした。講師の先生方ならびに聴講者の方々には、ネット環境の不備と思われる音声の不具合等が発生したため、多大なご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。今後はこのような事態が発生しないように対策して開催いたします。



webセミナーホスト会場風景

前回の続きです。



## X線検査に用いられる「造影剤」の話（第4回） —— 副作用に要注意 ——

川崎医療短期大学 放射線技術科  
准教授 北山 彰

このようなアレルギー反応は、「前回の検査では何もなかったから」「自分はアレルギー体質ではないから」といって常に安心できるものではなく、その日の体調が悪かったり何らかの原因によって、いつ起こるか判らず、常に注意が必要です。造影検査を受ける際には体調を十分に整えて受診し、そして検査中に上記のような症状が発生した場合には、たとえ軽微な症状でも一時も早く近くにいる関係者に訴えてください。ヨード過敏症には素早い対応が必要であって、わずかな遅れが死につながることをよく認識しておく必要があります。また、まれですが、検査後の数時間から数日後にかけて遅発性副作用が出現することもあるので数日間は注意が必要です。甲状腺疾患、気管支喘息、心臓病、肝臓病、腎臓病、糖尿病の方は造影剤の使用によって病状を悪化させる恐れがありますから、検査前に必ず担当医師に申し出てください。検査後は腎臓への負担を減らすために水分補給も重要です。

(次号に続く)



お知らせ

## 「会費納入について」

会費納入期限は9月末となっておりますが、未納の方がおられます。該当者へは12月初旬に払込用紙がお手元に届いたと思います。心当たりの方は、速やかに納入をお願い致します。(2月中頃には、新年度の準備に入ります。)

なお、日本診療放射線技師会からの郵便物が届かない等、ありましたら、ご相談ください。



お知らせ

## 「変更届」提出のお願い

会員の皆様

勤務先・自宅住所など変更をされた方は、岡放技事務局まで「変更届」に変更内容を記入してお送りください。

(「変更届」用紙はホームページのメニュー「入会・変更など」と「ダウンロード」の中にあります。)

日本診療放射線技師会 JART の会員システムが大幅に変わり、会員様の変更をされても以前の様に、システムから「会員情報が変更されました」とした連絡が来なくなっており、把握できにくい状況です。

岡放技独自の会員台帳にて会費管理やニュースの発送など様々な処理をしておりますので、是非とも、お忘れなくお知らせください。よろしくお願い致します。

### 【送り先】

〒700-0867 岡山市北区岡町 16-10-201

岡山県診療放射線技師会 事務局

FAX : 086-235-1515

Mail : [oart@oart.jp](mailto:oart@oart.jp)

### 《追伸》

過去に引越しをされて、住所変更を出されていない方もおられるようです。確認の為に送って頂くのも歓迎です。よろしくお願い致します。

# 変 更 届

(公社) 岡山県診療放射線技師会会長 殿

申請日 令和 年 月 日

下記の通り変更しましたので、届け出ます。

変更日 令和 年 月 日

会 員 番 号

フリガナ	
氏 名	

※ 該当する項目の番号に○印をしてください。

1. 勤務先の変更      2. 退職して自宅へ      3. 県外へ転出      4. 勤務先名称変更

(新)	フリガナ		フリガナ	
	施設名		部署名	
	フリガナ			
	住 所	⓪		
電 話	(      )	F A X	(      )	

(旧)	施設名	
-----	-----	--

5. 自宅住所の変更

(新)	フリガナ	
	住 所	⓪
	電 話	

(旧)	住 所	
-----	-----	--

6. 姓名の変更

(旧)	氏 名	
-----	-----	--

7. その他の変更 (詳しく)

8. 退会します (理由も)

---



---



---



---

※ コピー、プリントアウトしてお使いください。 ※ 会費未納の場合は退会手続きはできません。



事務所開所時間：月・火・水・金 10:00～14:00 木 お休み

## お知らせ

## サーベイメータ貸出について

施設線量測定委員長 土本 真也

岡山県診療放射線技師会では、漏洩線量の測定のため、会員施設を中心にサーベイメータの貸出をおこなっています。

貸出を希望される方は申込書をファックスかEメールで岡山県診療放射線技師会までご連絡下さい。

貸出申込書は岡山県診療放射線技師会のホームページにあります。

サーベイメータの引き渡しは本会事務室にて行ないます。

貸出使用料の請求は本会が使用者あてに後日行います。

## サーベイメータ貸出規程

- 1 ALOKA 社製 電離箱式サーベイメータ 1台 (トランシーバー2台を含む)  
(サーベイメータは年1回の校正をおこなっています)
- 2 貸出料金 1週間 30,000 円(税抜) 1回の貸出は1週間を限度とする
- 3 会員以外への利用は規程の倍額とする
- 4 本会の活動に有益と思われる場合は代表理事の承認を得て利用料を免除することができる
- 5 使用に関して、故障・水漏れ・落下により修理が必要となった場合、修理費の一部として10,000 円を支払い頂く

※その他、ご不明な点やご質問、ご要望などございましたら、お気軽にお問合せ下さい



## エックス線室の漏洩線量測定事業

岡山県診療放射線技師会では、線量測定委員が各施設にお伺いしてエックス線室漏洩線量測定する事業を行っています。漏洩線量測定をご希望の方は、岡山県診療放射線技師会までご連絡お願いいたします。測定日時について調整させていただきます。

### 測定の流れ

#### 1. 測定図面の作成

初回測定時に今までの線量測定結果とX線撮影室の平面図を担当者にお渡し下さい。  
(2回目以降は必要ありません) 戴いた図面を元に漏洩線量測定図面を作成します。

#### 2. 漏洩線量の測定

測定員2名以上を派遣し、漏洩線量測定を実施します

( X線装置の操作は病院様側でお願いします。

これをもって病院様の立会者とさせていただきます )

サーベイメータ、ファントム、トランシーバー等、必要な備品は当方で準備いたします。

#### 3. 測定結果報告書の作成

後日、漏洩線量測定結果報告書をお届けします。法定規制値以下と認められた施設には撮影室入り口ドアに貼る、測定済証のステッカーもお送りします。

### 測定時間

1室約30分

### 測定料金

基本料金 20,000 円 + 1 装置・1 管球追加毎に 10,000 円 を加算させていただきます。

測定をご希望の施設がありましたら、岡山県診療放射線技師会まで、お気軽にご相談下さい。

### お申し込み先

〒700-0867 岡山県岡山市北区岡町 16-10-201

(公社) 岡山県診療放射線技師会 施設線量測定委員会 宛

Tel 086-235-1313

## 令和2年度 (公社)岡山県診療放射線技師会 行事(活動)予定

### 令和3年

2月	2月28日	日	第136回岡放技セミナー	9:30 ~ 11:45	Web開催
3月					
4月					
5月					
6月					
7月					
8月					
9月					
10月					
11月	11月12~14日	金~日	※ 第37回日本診療放射線技師学術大会	詳細未定	東京ビックサイト(ハイブリット開催)
12月	12月18~19日	土、日	第17回中四国放射線医療技術フォーラム	詳細未定	米子コンベンションセンター BIGSHIP
<b>令和4年</b>					
1月					

※ 日本診療放射線技師会(JART)主催